

2026 年度電気泳動判読技術講習会のご案内

臨床現場において、異常免疫グロブリンなどによるピットフォール現象(異常反応)に遭遇した場合、電気泳動解析やそのパターンを判読する技術が必要となります。しかし、判読を含めた電気泳動分析を的確に実施できる技術者は全国的にも極めて少ないのが現状です。そこで本学では、電気泳動を駆使したピットフォール解析ができる次世代の指導者・技術者の養成を目的に2017年から3年間、電気泳動判読技術講習会を実施してきましたが、2019年を最後に講習会は開催しておりませんでした。しかし、毎年のように開催を希望する声が多く寄せられていたことから、今年度、技術講習会を企画させていただきました。経験の少ない初心者の方も理解できるような実技を含めた講習内容ですので、興味のある方はぜひこの機会にご参加下さい。

なお、講習会は実技講習のため、締切日前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承の程をお願い致します。

日 時：2026 年 9 月 11 日(金)・12 日(土)

会 場：群馬県高崎市問屋町 1-7-1

群馬パース大学 検査技術学科棟(2 号館)

321 講義室・322 講義室・分析化学実習室

参力費：18,000 円(実習費、お弁当、意見交換会費含む)

募集定員：25 名

申し込み締切日：2026 年 8 月 21 日(金)

備 考：白衣と内履き(スリッパはご遠慮下さい)を持参して下さい。

申し込み連絡先：高橋克典(群馬パース大学検査技術学科・教授)

E-mail：k-takahashi@paz.ac.jp Tel：027-388-0946

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 1-7-1 群馬パース大学

2026 年度電気泳動判読技術講習会企画責任者：

藤田清貴(群馬パース大学・学長)

プログラム

9 月 11 日(金)

9：30～受付

10：00～10：15 オリエンテーション

10：15～12：30

実技講習(1)：①免疫電気泳動法、②免疫固定電気泳動法、③ SDS-PAG 電気泳動法

講義(1)：「免疫電気泳動法および免疫固定電気泳動法の基礎知識と判読ポイント」

群馬パース大学 学長 藤田清貴

12：30～13：30 昼食

13：30～17：00

実技講習(2)：①免疫電気泳動法、②免疫固定電気泳動法、③ SDS-PAG 電気泳動法

講義(2)：「SDS-PAG 電気泳動法の基礎知識および分子量の測定の仕方」

群馬パース大学 検査技術学科 准教授

木村鮎子

18：00～意見交換会(学生ホール)

9 月 12 日(土)

9：00～13：00

実技講習(3)：①免疫電気泳動法の脱蛋白・染色操作、② SDS-PAG 電気泳動法における分子量の測定

講義(3)：「臨床検査における異常検体の発見から対処法まで」

群馬パース大学 学長 藤田清貴

13：00～14：00 昼食

14：00～15：30

演習「各症例における免疫電気泳動法の判読とコメントの書き方」

15：30～質疑応答・修了書授与